



平成29年新年号

きばちゃんず ボイス

堺市議会議員木畑ただし市政報告 Vol. 9 1



寒中お見舞い申し上げます！新しい年も頑張ります！

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。皆様のご協力のお陰で、議員活動もいよいよ6年目を迎えます。

これまでの議会活動で常に発信してきたのは、行財政改革（ムダをなくす）や堺の売上げ増加（企業誘致や観光推進）によって健全な財政状況を維持（次世代に負の遺産を残さない）しながら、教育（人間力を創る）や子育て支援（未来志向のまちづくり）に対してしっかりと先行投資をしてほしいということです。これに対して堺市も政令市トップクラスの財政規律と子育て世代への予算配分を実現してくれています。本来は政府として抜本的な予算組み替えを行って欲しいところですが、暮らしに寄り添う基礎自治体としてまだまだやれることはあるとも考えます。

これからも「誰よりも地元を愛する子育て世代代表の議員」として積極的に新規事業を提案をしていきます！新しい年も毎日真剣勝負です！

11/20 議員活動5周年パーティーは大盛会でした！



多くの方に支えられて歩んで来た5年間。その節目の記念に有難い事に300人ものお応援団にご参集を賜りました。お心遣いを頂戴したすべての皆様に心から御礼を申し上げます。



11/16~18議員有志で福島第一原発

初当選が大震災の一ヶ月後であった議員として復興の一助となればとの思いで、毎年一度は東北を訪れています。今回は、特にお願いをしてどうしてもこの目で見ておきたかった事故から5年を経た福島第一原子力発電所構内へ。



地域力で高齢者を見守る社会へ！

認知症キッズサポーター教育前進へ

高齢者の交通事故が社会問題化する中、今議会の文教委員会では、社会全体で認知症になられた方を支える取り組みの一環として、認知症キッズサポーター制度を教育カリキュラムに取り入れることの重要性について議論しました。

認知症キッズサポーターとは、高齢者や認知症について正しく理解し、普段の生活の中で、認知症の人を見守り、応援する子供たちのことを指します。警察庁によると昨年、認知症等が理由で行方不明になられた方は12,208人にのぼり、その内2%の行方不明者は行方が不明なままです。

子どもたちにも高齢者見守りの当事者意識を持ってほしい。木畑の投げかけに対して、竹山市長からも「お年寄りを大切にすまちなちづくり。キッズサポーターは大変意義がある。前に進めていきたい。」と、思いを同じくする、また事業拡大に期待が持てる答弁がありました。

災害拠点である学校のトイレ洋式化へ向けて

続いて、「学校トイレの洋式化を推進する地方議員ネット」の一員として、学校トイレの洋式化推進を強く要望しました。家庭では洋式トイレが当たり前の時代に、学校トイレはいまだに和式が主流です。当然、学校は災害時に地域の避難場所になりますが、和式トイレが中心では高齢者や障がい者の皆様に辛い思いをさせることとなります。

また、洋式トイレは和式トイレに比べて大幅な水道料金の削減になり、学校を洋式トイレ中心に変えることで年間1校あたり約100万円ほどの水道料金の削減にもなります。もちろん大きな予算も必要ですが、推進にご賛同を！



木畑ただしのプロフィール

昭和51年7月19日生 妻・一男二女と5人家族 大教大附平野中卒、大学入学検定合格、甲南大学法学部卒、同志社大学院中退、衆議員公設秘書、水産会社役員を経て、平成23年4月に堺市議会議員に初当選。平成27年4,552票ものご支持を得て2期目当選を果たす。現在、堺市議会議員（2期）、民進党大阪府連幹事長、ソレイユ堺政調会長、堺大魚夜市実行本部顧問として、明日に向かって希望が持てる堺のまちづくりに奮闘中！

問合せ 事務所☆堺市中区深井沢町3287 MAIL☆info@kibata.jp